



一般社団法人

自転車駐車場工業会ニュース

安全安心社会の実現の為に、総合的先進システムを取り入れ、心のこもった自転車駐車場の普及活動を国際的視野で行い、自転車駐車場工業会の社会的地位の向上を目指します

事務局：〒 103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2
TEL 03-3663-6284 FAX 03-3667-0057
URL <http://www.jichuko.net/>
E-mail jic3533@jichuko.net
スマートフォン用サイト <http://www.jichuko.net/sp/>

平成27年度 総会・懇親会 開催

当工業会の平成27年度総会及び懇親会が、5月15日、午前11時より、KKRホテル東京「丹頂」の間(東京都千代田区)にて行われた。

議長は片岡大造理事長が務めた。各議案は以下のとおり。

【第1号議案】平成26年度事業報告承認の件

【第2号議案】

1：平成26年度事業会計貸借対照表承認の件

2：平成26年度事業会計損益計算書承認の件

及び収支報告書(キャッシュベース)承認の件

3：平成26年度事業会計監査報告承認の件

【第3号議案】平成27年度事業方針(案)承認の件

【第4号議案】平成27年度予算(案)承認の件

【第5号議案】定款の一部変更の件

【第6号議案】役員全員満了につき役員選任(案)の件

議事は滞りなく進行し、上記第1号～第6号議案はすべて可決承認された。

なお、片岡大造理事長から任期満了に伴う退任が発表され、3期6年に亘り理事長を務めた功績に対し、ねぎらいと感謝の拍手が送られた。

総会終了後に臨時理事会が開催され、会長・理事長・副理事長について次のとおり決定した。

- ・会長：森井 博
- ・理事長(代表理事)：内田 勉
- ・副理事長：久野木 聡
- ・副理事長：中島 敦
- ・副理事長兼専務理事：片岡 勉 (敬称略)

理事会終了後には懇親会が開催された。主催者及び来賓の挨拶を要約して紹介する。



総会ではすべての議案が滞りなく承認された

一般社団法人 自転車駐車場工業会

内田 勉 理事長

(主催者挨拶)



本日はお忙しいところ皆様にお集まりいただき、誠にありがとうございます。多大な功績を刻まれた片岡(前)理事長が勇退されたということで、この度、理事の皆様からご推薦をいただき、理事長を務めることとなりました。これからは、前理事長が取り組まれてきたことをしっかり受け継ぎながら、新しい自転車駐車場工業会をつくっていきたいと思います。ぜひ皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

国土交通省 都市局 街路交通施設課
服部卓也 街路事業調整官

(来賓挨拶)



貴工業会がこれから新しい体制で臨まれるとのことで、今後ますますのご発展を祈念致します。

本来であれば、清水喜代志技術審議官が出席させていただく予定でしたが、挨拶文を預かってまいりましたので、代読させていただきます。

「本日は、自転車駐車場工業会・平成27年度総会の開催に対して、心よりお祝い申し上げます。貴工業会におかれましては、日頃より自転車駐車場の整備等を通じて路上駐輪の解消、安全な歩行空間の確保など、社会発展にご尽力いただき、心から敬意を表する次第です。

国土交通省では、人口減少、超高齢社会の到来など社会経済情勢の変化に伴い、持続可能な都市を実現するため、集約型都市構造への転換と、公共交通を軸としたネットワークの再構築を行う「コンパクト+ネットワーク」を推進しております。このコンパクト+ネットワー

クの取り組みには、中心市街地への都市機能の集約と同時に、まちのにぎわいを向上させることが大事であると考えております。この中で、まちのにぎわいの向上のためには、健康にもよく、環境にも優しい自転車を活用したまちづくりがとても大切になっていくものと考えております。各地方公共団体においては、こういった「自転車まちづくり」の取り組みが進められておりますが、自転車まちづくりの具体化に向けて、貴工業会が有しておられます知見やノウハウが非常に重要になると考えております。貴工業会によるお力添えを、切に期待しているものでございます。

最後となりますが、貴工業会及び会員の皆様ますます発展されますとともに、お集まりの皆様のご健勝を心から祈念致しまして、本日の挨拶とさせていただきます。国土交通省 大臣官房技術審議官 清水喜代志

公益財団法人 自転車駐車場整備センター
柴田高博 理事長

(来賓挨拶)



本日は総会が滞りなく終了したとのこと、心よりお慶び申し上げます。また、常日頃よりお世話になっていることを改めて感謝致します。貴工業会におかれましては、内田新理事長のもと、新たな体制で臨まれると、力強いご挨拶がありました。我々自転車駐車場に関わる者として心強い限りです。

自転車については、環境の問題、健康の問題、まちの美化の問題など、様々な問題に対する役割が非常に大きくなっております。わが自転車駐車場整備センターは昭和54年に発足しました。放置自転車が日本全国のみならず、至るところにあった時代です。発足以来、その対策に取り組んできました。かなり改善したとはいえ、今でもなお放置自転車に関する問題はあり、これらへの対策が非常に重要です。さらに、一部の自転車駐車場では施設や設備が古くなっているところもあり、基本性能が低下しているなど、修繕、改築などにも取り組まなければならない状況も発生しています。今後は、それらへの対策にも力を入れていきたいと考えております。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

貴工業会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

一般社団法人 自転車駐車場工業会
森井 博会長

(乾杯挨拶)



勇退される片岡前理事長には6年間、長きに亘りご尽力いただきました。ありがとうございました。

当工業会は長い歴史を持っています。ひとつの産業は30年ほどの時間を掛けて成熟し、その後は衰退するといわれています。30年を超えてなお成長し、活性化、活発化し続けている産業には自動車や鉄鋼などの例がありますが、これらの業界では常に技術革新が行われています。当工業会もぜひ技術革新を実現し、業界を活性化し続けたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

一般社団法人 自転車駐車場工業会
中島 敦 副理事長

(中締め挨拶)



当工業会を長年支えていただいた片岡前理事長に感謝申し上げます。片岡前理事長を始め、これまで当工業会を支えてこられた諸先輩が成し遂げられたことと同じことが我々にできるのか、それを自問しながら、新リーダーである内田理事長のもと、新たな時代に向けチャレンジしていきたいと考えております。

私は当工業会の技術企画委員長を兼務させていただいており、サイクルラックの技術基準を見直すべく、準備を進めております。我々には「安全・安心」な製品を広く発信していくという使命があります。皆様にもぜひご協力をお願い致します。

PP

片岡前理事長が退任

3期6年に亘り理事長を務めた片岡大造前理事長に対し、ねぎらいと感謝を込め、花束が贈呈された。片岡氏「皆様ありがとうございます。世の中は変化していて、今では自転車が再評価され、世界中で活用されています。新体制のもと、世界のモデルとなるような自転車利用環境を整備運営されるよう、心から祈っています」

